

FDPコントロール

本品は自動分析装置を用いて血漿又は血清中のFDP及びDダイマーを測定する際にデータ管理用として使用するものです。

【使用法】

1. 本品1バイアルに精製水を正確に1.0mL加えて溶解し、室温に5分以上静置した後、数回転倒混和し使用します。
2. 調製後の安定性は2～10℃で2週間、凍結保存(−80℃以下)すれば、1ヵ月間安定です。ただし、凍結融解は1回に限ります。

【取扱い上の注意事項】

1. 本品は、P-FDP及びDダイマー測定用のコントロールですので、本目的以外には使用しないでください。
2. 本品は冷水で溶けにくい場合がありますので、20℃前後の精製水で溶解してください。
3. 本品は、HBs抗原、HCV抗体、HIV抗体陰性を確認したヒト血液成分から調製しておりますが、使用の際には手袋などを着用し、検体と同様に感染の危険のあるものとして十分注意して取り扱ってください。
4. 本品には、防腐剤としてプロクリン300が含まれており、皮膚等を刺激する場合があります。もし、皮膚や衣服についた時は速やかに水で洗い流してください。皮膚に炎症を生じた場合は、医師の手当てを受けてください。

【包装】

1.0mL用×2濃度×3

【貯蔵方法】

2～10℃

【使用期限】

外装に表示してあります。

Lot No. 418RJU

ナノピア P-FDPでの参考測定値

FDPコントロール LOW : 7.4 ~ 13.4 μ g/mL (中央値 10.4 \pm 3.0)

FDPコントロール HIGH : 24.7 ~ 36.7 μ g/mL (中央値 30.7 \pm 6.0)

ナノピア Dダイマーでの参考測定値

FDPコントロール LOW : 1.6 ~ 4.6 μ g/mL (中央値 3.1 \pm 1.5)

FDPコントロール HIGH : 7.5 ~ 11.5 μ g/mL (中央値 9.5 \pm 2.0)

QRコード

	FDPコントロール LOW	FDPコントロール HIGH
コアプレスタ2000 CP3000		
S400CF		

製造元

積水メディカル株式会社
東京都中央区日本橋二丁目1番3号

「ナノピア」「コアプレスタ」は積水メディカル株式会社の
日本における登録商標です。